

事務事業名		在来下水対策事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始		終了	
係等名		市街地盤整備係									
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり							
		施策	41	災害対策の推進							
目的	対象(誰・何を)	橋南地区、橋北地区の排水不良地区内戸数。			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	在来下水の不良か所を補修することにより、大雨や台風の被害を最小限にとどめる。				対象戸数:戸			3020		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	単年度整備済対象戸数:戸			30	30	28				
	定性目標										
事業概要	・昭和22年の大火前から橋南地区、橋北地区に布設されている在来下水管の老朽化により不具合が生じている箇所について、機能回復を図るため早期に整備を進める。										
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	橋南、橋北地区一帯の在来下水の整備				施工延長				L=55.7m		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		3,996	2,801	2,731	3,240						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		3,996	2,801	2,731	3,240						
人件費計(千円)②		215		215							
正規職員所要時間		60		60							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		4,211	2,801	2,946	3,240						
事業内容・目標達成状況の振り返り	在来下水として、老朽化した雨水渠の整備改修ができた。また、個人住宅の新築中に発見された在来下水管についても敷設替えが出来た。										
改革改善の考え方	①問題点	民地や建物の地下に存在する場合には、その布設替えが困難な箇所が多く、課題となっている。									
	②改革提案	水道老朽管布設替えなどの計画路線を集中的に対策を講じる									